

てんだあ 第18号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2011年9月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS ~主な内容~

- 共同募金運動にご協力ください…… 2P
- ふれあいランチサービスご紹介…… 3P
- 福祉ニュース…… 4P
- 地域福祉フォーラムレポート…… 5P
- ボランティアネット(和)ーク…… 6P
- ワンポイント介護…… 7P
- 善意の寄付、ちょっといい話…… 8P

おばあちゃんの気持ち わかったよ

南小学校6年生を対象に、福祉体験講座を開催しました。特殊な装具を着けて、イスからの立ち上がりや階段の上り下りなどを行い、身近にいるお年寄りの方の体と気持ちを体験を通じて感じてもらいました。



ダリア
はなことば：感謝

共同募金運動にご協力ください。

赤い羽根募金

歳末たすけあい募金



じぶんの町を良くする活動に、じぶんの町の、やさしい思いを届けます。

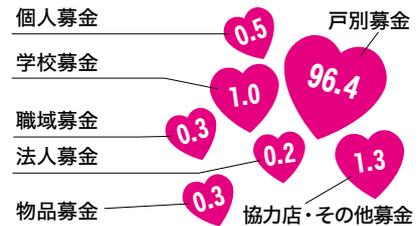
今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。地域の皆様からお寄せいただいた募金は、市内の支援を必要としている人たちのために、また住みよい地域をつくる活動に役立てられています。共同募金は皆様のやさしさが地域でいきる募金ですので、どうか趣旨をご理解いただき、募金運動にご協力をお願いいたします。

共同募金の種類

- 戸別募金…区長さんを中心に各家庭に募金のご協力をお願いします。
- 法人募金…企業や事業所に募金を呼びかけます。
- 職域募金…会社に働く人に職場での募金を呼びかけます。
- 学校募金…福祉を学ぶきっかけに児童・生徒に募金のご協力をお願いします。
- イベント募金…共同募金を知ってもらうためにイベントに参加する人へ募金を呼びかけます。
- 協力店募金…地域のお店や施設を利用する人に募金のご協力をお願いします。

平成22年度の募金方法別実績

(割合：%)



このような事業・活動に活用させていただいています。

南房総市内の活動に

- 結婚50周年祝賀事業
- 介護者のつどい
- 社協広報紙「てんだあ」の発行
- ホームページの運営
- 高齢者・障害者への外出支援車両の整備
- 障害者福祉会へ行事支援
- 児童福祉施設への支援



南房総市社会福祉大会の開催
福祉作文の募集、発表



シニアライフ講座

千葉県内の活動にも活用させていただいています。

- 県内の社会福祉団体の活動支援
- もしもの時に備えた災害準備金
- 民間福祉団体への活動支援
- 社会福祉施設の整備支援



福祉機器リサイクル



ボランティアさん・福祉団体会員さんのパソコン講座

共同募金のつかいみち情報
(中央共同募金会ホームページ)

赤い羽根 |

検索

<http://www.akaihane.or.jp>

◎助成の対象は、都道府県によって異なります。

ボランティア さんや 民生委員 さんの

ひとり暮らしの方の
安否確認

「お元気ですか？」の声とともに
真心をこめた手づくりのお弁当をお届けしています。

～ふれあいランチサービス事業のご紹介～



お待たせしました
温かいうちにどうぞ

南房総市社会福祉協議会では、70歳以上のひとり暮らしの方で希望される方のお宅に毎月1回地域のボランティアさん手作りのお弁当（無料）を配達しています。
この事業は、食生活の維持向上を支援するとともに、一人暮らしの方への安否確認と地域のつながりを目的とした事業です。
このお弁当の調理やお届けは、地域のボランティアさんや民生委員さん、地区社協の委員さん協力のもと実施しています。



おいしさの裏ワザ
一つ一つ丁寧に



手洗いが基本
衛生管理の研修会



花の木巻ずし



ピースご飯

季節の野菜や魚を
盛り込んだ献立



千金カツで
ボリュームUP!

こころも おなか もあったかお弁当を
わたしたちが作っています。

＝ボランティアグループ紹介＝

- びわっこランチサービス（富浦地区）
- びわダイニング（富浦地区）
- ふれあいランチサービスボランティア富山（富山地区）
- もみじ会（三芳地区）
- オレンジの会（三芳地区）
- マリンシェフ（白浜地区）
- ランチサービスちくら（千倉地区）
- 恵みの会（丸山地区）
- 和みの会（丸山地区）
- 和田地区小域ボランティア（和田地区）
- 北三原地区小域ボランティア（和田地区）
- 上三原地区小域ボランティア（和田地区）
- 南三原地区小域ボランティア（和田地区）

7地区で毎月1回実施しているお弁当は、ボランティアさんが工夫をこらした地元の食材を使った献立です。

また、衛生面の講座や交流を目的とした研修を実施しています。

お問い合わせは、お近くの地域福祉センターへ

- ◆富浦地域福祉センター TEL 33-4565
- ◆富山地域福祉センター TEL 57-2926
- ◆三芳地域福祉センター TEL 36-2276
- ◆白浜地域福祉センター TEL 30-5122
- ◆千倉地域福祉センター TEL 44-3541
- ◆丸山地域福祉センター TEL 46-2200
- ◆和田地域福祉センター TEL 47-3390



はっけよーい のこった!!

園児たちから
元気な歌の披露
もあり、またデ
イサービス利用
者からは手作り
紙芝居の発表や
地域の参加者か
らはハーモニカ
演奏もあり、楽
しく賑やかに過
ごしました。

富山地区では、地域のお年寄りの方々とデイサー
ビス利用者そして白鳩保育園の子どもたちと交流
を実施しました。折り紙でお相撲さんを作り、全
員で「とんとん相撲大会」を行いました。「はっけ
よーい!のこった!」と、横綱目指して折り紙と
んとん相撲に白熱。
折り紙に苦戦しているお年寄りに、子どもたち
が手伝ったりする場面もあり、微笑ましい光景も
ありました。

7月22日

「はっけよーい」で

楽しい一日

富山地区ふれあい交流事業

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関する
ニュースやお知らせを紹介します。

東日本大震災 社協にできること

東北被災地支援レポート

社会福祉協議会では、いつ起きるかわからない大災害に備
え、県及びブロック単位で災害時の相互支援に関する協定を
結んでおり、この度の東日本大震災に際し、千葉県内の社会
福祉協議会は被災地の災害救援のため福島県相馬市に引き続
き、7月よりいわき市社協災害救援ボランティアセンターへ
職員の派遣を行ってきました。南房総市社協からも7日間の
日程で職員を派遣しました。



お宅を一軒ずつ訪問し
て生活の困りごとを聞
き取りします



災害救援ボランティアセン
ターもプレハブで仮設されて
いました

災害が発生し3ヵ月余りが経過し、災害救援ボラ
ンティアセンターのあるいわき市中心部は、比較的
被害も少なく、平穏を取り戻しつつあるように感じ
ましたが、それでも車で30分ほどの沿岸部は地区
が丸ごと津波で流失し、壊滅状態のままでした。

いわき市社協災害救援ボランティアセンターでは、
被災直後から始まったボランティアによる瓦礫の撤
去や泥かき、家財の運び出しなどの「災害救援」ニ
ーズへの対応とあわせ、6月頃からは避難所を離れて、
仮設住宅や借上げ住宅などに移る方々の日常生活上
の支援など、その機能も「復興支援」に向けシフト

しつつある時期でもありました。

私たち派遣スタッフは、日頃の経験を生かす現地
のボランティアと避難世帯を一軒ずつ訪問し、ニー
ズの掘りおこしをすると共に、避難者と既存の住民
の方々とのコミュニティ構築のため、ふれあいサロ
ンの運営や開設を支援するなど「見守り隊」の一員
として活動を行いました。

いわき市社協では、専任の生活支援員を配置し、
今後この活動を進めていくということで、一日も早
い復興を心から祈って止みませんでした。

地域福祉フォーラム 各地区からのレポート

福祉をはじめさまざまな分野の人たちが協力して、地域福祉を考える座談会「地域福祉フォーラム」を平成22年度各地区で開催してきました。今回は、本年度から地域福祉フォーラムの立ち上げを予定している滝田地区、国府地区、平群地区に活動状況をお聞きしました。

生きがいを持ち、安心して暮らせる地域づくりに向けて

滝田地区地域福祉フォーラム

滝田地区では、地域の方々が生きがいを持って、安心して安全に暮らせる地域づくりに向けて、5月に「地域福祉フォーラム」を立ち上げ、中心となる10名の企画推進委員を選出しました。

企画推進委員会では、地域の実情や課題の掘り起こしを行い、地域のできるだけ多くの人たちが参加できるような「地域福祉フォーラム」開催に向けて、協議を重ねています。

「自分たちでできることは自分たちで」と、様々な意見が飛び交い、地域に対する厚い思いが伝わってきます。



熱心な意見が飛び交う企画推進委員会

先進事例からフォーラムの取り組みを学ぶ

国府地区地域福祉フォーラム



立ち上げに向けて研修

国府地区では、滝田地区と合同で研修会を実施しました。いち早く取り組んでいる鴨川市社協職員を講師に招き、立ち上げから具体的な活動事例、地域福祉フォーラムを開催してよかったことや反省点などお話いただきました。

この研修会で、自分たちの地域でどのように取り組んでいくのか、「地域福祉フォーラム」立ち上げに向けて、第一歩を踏み出しました。

“平群らしさ”を目指しフォーラム始動！ 平群地区地域福祉フォーラム

平群地区では、地域福祉フォーラム立ち上げに向け始動しました。平群地区社協の委員を中心に、9名の委員からなるフォーラム実行委員会を開催。地域福祉フォーラムとは何か、フォーラムの必要性など話しあい、検討をしました。

今後研修会や勉強会を重ねながら、自分たちの地区でどのようにフォーラムに取り組んでいくのか、この地域ならではのフォーラムを目指して、スタートしています。



熱心に平群地区について話し合う

初の試みで、地域交流深まる

リブ丸山納涼祭にてボランティア活動

ボランティア連絡協議会丸山支部では、同じ地区内にある高齢者介護施設「リブ丸山」の納涼祭でボランティア活動を行いました。

ただ活動するのではなく、利用者やその家族、地域の方々、関係協力機関の方々との交流を深めるという目的もありました。

当日は、会場設営と焼きそば、からあげなどの模擬店での協力でしたが、会場に



揚げたてと焼きたて おいしいよ

は地域の子どもからお年寄りまで参加しており大盛況でした。

ボランティア連絡協議会丸山支部として今回が初めての協力でしたが、これをきっかけに関係協力機関とも一緒になってボランティア活動の輪をさらに広げて行きたいと思います。

広がれ!

ボランティアが活動をレポート

ボランティアネットワーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。



続けよう自分たちにできること

被災地東松島市へ災害救援ボランティアとして参加

ボランティア連協白浜支部 木曾 修

東日本大震災の発生から2か月過ぎの5月連休明け17日、18日、19日に館山ボランティア隊グループの仲間と一緒に宮城県東松島市へ、津波によって市民宅や田畑に運ばれた汚泥（ヘドロ）を撤去する作業に行ってきました。

汚泥（ヘドロ）を土のう袋に詰める作業に取り組むなか、一方では、一輪車に土のう袋をのせトラックが来る広い道路まで運び出す作業の人手が必要であったり、いろいろな要望が多いため一つの現場で作業する時間は限られています。こうした、私たちボランティアの作業の段取りや時間配分などは東松島市社会福祉協議会の皆さんが調整してくれました。

活動に参加して、多くの人たちが心をあわせ復興に向けて取り組んでいると同時に、ひとり一人に役割がありそれを精いっぱい努めさせていただく大切さを実感しました。

ボランティア活動での学びや被災地の情報を多くの人に知っていただきたいと思い、これからも日常生活のなかで無駄をなくし、自分にできることをさせていただきたいと考えています。



東松島でのボランティア活動の様子



ホームヘルパーの
ワンポイント

かいGO 介護

ケアマネージャー編 ②

お話ししたり、体を動かしたり デイサービスでリフレッシュ

高齢になり、体を動かさないとますます体力が衰えてしまいます。

自宅に引きこもっていると、足腰は弱り、食事もおいしくなく、衰弱してしまいます。

そんな時、「通所介護（デイサービス・デイケア）」の利用はいかがでしょうか。同世代の方とおしゃべりしたり、レクリエーションや行事に参加したり、楽しく過ごせる時間を持つことも大切です。

介護する側も、される側も、お互い離れて過ごす時間を持つことで気持ちのリセットにつなげましょう。

介護保険制度やサービスの内容などお気軽にご相談ください。



問い合わせ

○ホームヘルプサービスとみやま
TEL 5 0-5 2 1 3

ケアプランのご相談は…
TEL 5 8-0 9 8 9

○ホームヘルプサービスみよし
TEL 3 6-2 2 7 6

お譲ります

福祉機器リサイクル情報

南房総市社会福祉協議会では、ご家庭で不要となった福祉機器をリサイクルし、必要とする方へ無償でお譲りしています。



車椅子
2点



杖
2点



シルバーカー
4点

- 申し込みは、市内在住の方に限ります。
- 費用は無料です。ただし、譲渡後の修理等にかかる費用は、譲り受ける方の負担とします。
- 申込み、お問い合わせは、
南房総市社会福祉協議会 TEL 44-3577 へ
- 整備された福祉機器は、南房総市社会福祉協議会のホームページで写真を掲載しています。

ホームページ

<http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>

受付中

不要になった機器も受け付けています。
特に車椅子を譲っていただける方。

平成23年度 第2回 福祉のしごと就職フェア・inちば

千葉県福祉人材センターでは、福祉施設・事業所等に就職を希望する方を対象に開催します。

内容は、求人のある社会福祉施設・事業所の採用担当者との個人面談や福祉職場の相談会を行い福祉人材の確保と就労をサポートします。

◇試験日時：平成23年10月15日（土）
午後1時から午後4時

◇会場：幕張メッセ国際会議場
千葉市美浜区中瀬2-1
（JR京葉線海浜幕張駅から徒歩5分）

◇参加方法：参加費無料
当日直接会場へお越しください。

◇問い合わせ
千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉人材センター
TEL 043 (248) 1294

ホームページ

<http://www.chibakenshakyo.com/>



たくさんのおまごころ
ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/平成23年6月～平成23年8月

和田中学校

723円

匿名 3件

20,977円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。
ありがとうございました。

地域のちよつといい話

笑顔とふれあいが何よりの良薬

白浜地区にお住いの若林幸子さんは、以前介護の仕事
をされていましたが、そろそろ仕事復帰を考え始めてい
た頃に、持病の腰痛が悪化し、さらにその後発生した東
日本大震災で自然災害の恐ろしさを目のあたりにし、不
安で眠れなくなり「このままでは心身ともにダメになる」
と思うようになりました。その時、一緒に暮らす家族に
背中を押してもらい、デイサービスしらはまで体操やレ
クリエーションなどのボランティアをさせてもらえたら
と申し出ていただきました。

「デイサービスに出かければ、一人じゃない、みんな
がいる。みんなのできることの喜びや楽しみを感じあ
いたい。」と月に2～3回レクリエーションの時間、利用
者さんと一緒に笑ったり、おしゃべりできる内容を企画
し、参加をしていただいています。

今では、「次回のレク
リエーションの内容を
練ることが大きな楽
しみになっていて、私
自身が利用者みなさん
に元気をもらってい
ます。」と笑顔でお話
されていました。



みんなで体操 動きもおおきく

【各種相談】

◆心配ごと相談 ～日頃の悩みや困りごとは～
時間/ 13:30～16:00

10月	11月	12月	場 所
11日(火)	10日(木)	12日(月)	ちくら介護予防センター
12日(水)	9日(水)	14日(水)	とみうら元気倶楽部
14日(金)	10日(木)	9日(金)	南房総市富山支所
19日(水)	16日(水)	21日(水)	白浜保健福祉センター
20日(木)	21日(月)	6日(火)	丸山公民館
21日(金)	18日(金)	16日(金)	三芳保健福祉センター
26日(水)	24日(木)	21日(水)	和田地域福祉センター

◆無料法律相談 ～法律に関することでお悩みの方～
時間/ 13:00～16:00
予約・問い合わせ: 44-3577

開設日	場 所	事前予約受付
11月 9日(水)	白浜保健福祉センター	10月17日(月)
1月18日(水)	丸山公民館	12月19日(月)

○予約申込: 事前に予約受付日に午前9時から受け付
けます。

○定 員: 6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他: 調停中や裁判中の事件の相談ならびに同
一内容についての再度の相談は応じられ
ません。

◆結婚相談 ～よい出会いを応援します～
時間/ 10:00～12:00
問い合わせ: 44-3577

10月	11月	12月	場 所
7日(金)	4日(金)	2日(金)	ちくら介護予防センター

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 編集後記 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

★先日健康診断がありました。体重計にのったら・・・がーん！全身体
重落ちていませんでした。この夏、暑くても運動頑張ったのに。食欲の
秋を前にして、決意をあらたにしました。(A)

★9月は敬老の日にちなみ、高齢者を敬い長寿をお祝いする月でもあり
ます。南房総市の高齢化率は36%と県内で3位ですが、実感！南房総は
高齢者が元気で長生きに暮らせるまちなんですね。(T)

★(続) 緑のカーテン…。

私たちが少しでも節電になればと植えたゴーヤですが、見事に生い茂っ
ています。東側を向いている部屋の遮光に一役かってくれました(^ ^)。
た～くさん実がついたのでいただきました。しかしレパートリーが乏し
く…おいしい食べ方知ってる方ぜひ教えてください。種をとっておいて
来年もぜひやるぞ！(H)

発行
編集

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎ 44-3577 FAX 44-3542

◆富浦地域福祉センター ☎ 33-4565

◆富山地域福祉センター ☎ 57-2926

◆三芳地域福祉センター ☎ 36-2276

◆白浜地域福祉センター ☎ 30-5122

◆千倉地域福祉センター ☎ 44-3541

◆丸山地域福祉センター ☎ 46-2200

◆和田地域福祉センター ☎ 47-3390